

休業手当金請求書

組合員証	記号		組合員	フリガナ		性別	生年月日		
	番号			氏名		男・女	昭和 平成	年	月
個人番号 ※				※ 組合員証記号・番号を記入の場合は不要です。					
所属機関	名称				標準報酬月額	等級	円		
	所在地								
勤務できなかった期間					勤務できなかった理由 (請求者が記入)				
令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで									
請求期間 (注1)					請求金額				
令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで					円				
～欠 任 命 権 勤 者 が 事 入 ～ 由	法第70条各号のいずれかに該当することに関する証明 (該当する番号に○印を付けてください)								
	1. 被扶養者の病気又は負傷								
	2. 組合員の配偶者の出産								
	3. 組合員の公務によらない不慮の災害又は被扶養者に係る不慮の災害								
	4. 組合員の婚姻、配偶者の死亡又は二親等内の血族若しくは一親等の姻族で主として組合員の収入により生計を維持するもの若しくはその他の被扶養者の婚姻若しくは葬祭								
5. 組合員の配偶者(事実婚を含む)、子又は父母で被扶養者でないものの病気又負傷									
上記のとおり請求します。 熊本市町村職員共済組合理事長 様 令和 年 月 日 〒 請求者 住所 (組合員) 氏名					上記の記載事項は事実と相違ないものと認めます。 令和 年 月 日 職名 所属所長 氏名				

注1) この請求書は月単位で作成することし、提出の際は、承認請求書(写)、承認書(写)、出勤簿(写)及び報酬支給額証明書を添付してください。
注2) 支給対象日(日を単位として欠勤した日)は、土・日等勤務を要さない日は、支給対象日となりません。

共済組合使用欄 (これより以下には記入しないでください。)

決定伺	課長	課長補佐	係長	係員
下記のとおり決定してよろしいか。				
※決定額 円				

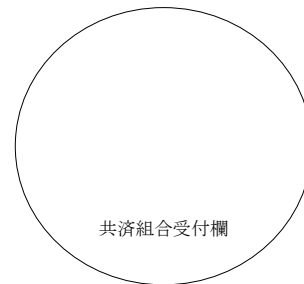
休業手当金の額 (調整前の額) = 給付日額 × 支給日数

- 標準報酬日額(A) = 掛金の標準となった標準報酬月額の22分の1に相当する金額
- 給付日額(B) = 標準報酬日額 × 50/100

算定表	標準報酬日額(A)	給付日額(B)	支給日数(C)	休業手当金(D)
	円	円	日	円
	10円未満四捨五入	円位未満切り捨て	支給対象日	(B) × (C)

○給与報酬との調整額(※報酬支給額証明書参照)

給与	調整額(イ)	差引支給額(D)-(イ)
	円	円



(休業手当金)

報酬支給額証明書

令和 年 月の欠勤した日の属する月の給与報酬について、下記のとおり証明します。

令和 年 月 日

所属機関の長 職名
又は
給与事務担当者 氏名

組合員証	記号		組合員	フリガナ		標準報酬月額		当該月の勤務を要する日数A		当該月の欠勤した日数	
	番号			氏名		円		日		日	

期間		令和 年 月 分給与報酬	給与支給合計額 (給与報酬①+②)	減額された給与報酬	給与減額合計額 (減額報酬①+②)	
給与報酬①		支給実績	0 円	減額実績	0 円	
種別	本来の支給額					
給料月額						
合計		B1	0 円	B2	0 円	
給与報酬②		支給実績		減額実績		
種別	本来の支給額					
諸手当	扶養手当					
	住居手当					
	通勤手当					
合計		C1	0 円	C2	0 円	

※給料月額の減額
G 勤務1時間当たりの減額単価
円
H 減額対象時間
時間
I 減額給料日額
円

支給額算定調書

【勤務しなかった期間に支払われた報酬の日額】

報酬日額	報酬①	D		円	(注) 支払いがない場合は0円。
	報酬②	E		円	(注) C1 ÷ 22
	合計	F (D+E)		0 円	(注) 1円未満の端数が生じる場合、端数切り捨て。

(1) 休業手当金の日額の算定

$$\begin{aligned} \text{標準報酬月額} & \quad (\quad) \text{円} \quad \times \quad 1 / 22 \quad = \quad (\quad) \text{円} \quad (\text{10円未満四捨五入}) \\ \text{標準報酬日額} & \quad (\quad) \text{円} \quad \times \quad 50 / 100 \quad = \quad (\quad) \text{円} \quad (\text{円未満四捨五入}) \quad \dots\dots\dots \text{ア} \end{aligned}$$

(2) 給与報酬との調整額

$$\begin{aligned} (\text{欠勤1日当たりの調整額}) \quad (\quad) \text{円} \quad \times \quad (\text{支給対象日数}) \quad (\quad) \text{日} \quad = \quad (\text{休暇期間に支払われた給与報酬}) \quad (\quad) \text{円} \quad \dots\dots\dots \text{イ} \end{aligned}$$

(3) 支給額の決定

$$\begin{aligned} \text{給付日額ア} \quad (\quad) \text{円} \quad \times \quad (\text{支給対象日数}) \quad (\quad) \text{日} \quad - \quad (\text{調整額イ}) \quad (\quad) \text{円} \quad = \quad \boxed{\text{給付決定額}} \quad 0 \quad \text{円} \end{aligned}$$